



わたしの意見を土浦市政に！

令和5年度 子ども模擬議会

市内の子どもたちによる「子ども模擬議会」を、8月18日に市議会議場で開催しました。今年で26回目となる今回の模擬議会には、市内16校の小学校・義務教育学校から子ども議員14人と、子ども議長2人が参加しました。

模擬議会は、実際の議会の形式に沿って行われ、

身近な生活のなかで感じた疑問や考えを、未来の土浦市をよりよいものにしたいという気持ちでまとめた、さまざまな質問や提案が発表されました。その内容を、市の答弁の概要とともにお伝えします。

問広報広聴課(内線2399)

■当日のスケジュール 12:30～16:30

議場見学

議会リハーサル

「子ども模擬議会」 前半の質疑応答
～休憩～

「子ども模擬議会」 後半の質疑応答

市長挨拶

写真撮影・新聞記者取材

市長との座談会



子ども模擬議会前半の質疑応答



東小
島田 大知 議員

【TX土浦延伸について】

市の課題として人口減少がありますが、TX延伸がまちの活性化と人口増加につながると考えます。延伸について、どのような計画があるのか教えてください。

【安藤市長】 TXの延伸は、やっとスタートラインに立ったところです。未来に向けて何ができるか、さまざまな調査を行い、延伸の早期実現に向け、地域一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

【学校のタブレット端末について】

授業で見たサイトでも学校配布のタブレットでは家で見られない場合があります。勉強の際困っています。また、古くなったタブレットはどのように交換するのですか。



大岩田小
三浦 帆乃実 議員

【望月教育部長】 勉強に必要なサイトと確認できればブロックを解除できますので、先生に相談してください。更新の際は、使用できる年数を考慮して新しい端末への入れ替えの計画を考えています。



都和小
河原井 心花 議員

【都和地区でのバス運行について】

都和地区でのバス運行を提案します。地区に住む高齢者の買い物や通院が便利になり、市立図書館までバスに乗って本を読みに行くことができるようになります。

【塚本都市政策部長】 「土浦市地域公共交通計画」に基づいた、地域ごとに適した公共交通を考えています。都和地区も近隣でつちまるバス運行を計画しており、今後、地域の皆さんとの話し合いを進めます。

【友好都市・姉妹都市について】

市民の方に友好都市・姉妹都市があまり知られていないことが残念です。学校のオンライン交流を増やしたり、互に行き来しやすい環境整備が必要だと考えます。



荒川沖小
富山 陸 議員

【東郷副市長】 新型コロナウイルスの影響で中止していた中学生の交換交流事業が、ようやく再開しました。新しく友好交流都市となった台南市とも、今後の交流について話し合いを進めています。

【少子化対策について】

土浦市ではどのような少子化対策をしているのか、知りたいです。出生数を増やすために、仕事と子育てを両立できる環境と、取り組みのPRが必要と考えます。

【平井子ども未来部長】 子育て支援センターやこども園の設立などさまざまな施策を行っています。仕事と子育て両立の環境づくりに取り組むほか、ご提案のとおり、動画などのPRも充実させていきます。



土浦小
石上 菜々 議員

【消防署の仕事を一般公開】

救急車の不必要な要請が増えていることが問題となっています。適正利用に協力する人を増やすため、仕事見学などで消防署の仕事を周知することを提案します。



真鍋小
阿部 紫苑 議員

【檜山消防長】 消防署の見学は以前から行っていますが、申請方法が分かりにくいなどの問題があったため、改善していきます。また、消防署の仕事を紹介する動画をホームページに掲載します。

【愛されるきれいな霞ヶ浦を】

みんなが楽しめるもっときれいな霞ヶ浦を実現したいです。清掃活動で花苗を霞ヶ浦の周りに植えることと、水上アスレチックをつくることを提案します。



中村小
峯岸 愛海 議員

【真家市民生活部長】 花苗を植えることは、ゴミのポイ捨て防止に有効な取り組みの1つで、素晴らしいアイデアだと思います。水上アスレチックも、観光客を増やす方法として有効な提案だと思います。



議会の前に議場を見学



上大津東小
吉村 茉優 議員

【公園の遊具設置の計画について】
公園で楽しく安全に遊ぶことができるよう、遊具を増やし、また壊れた遊具はすぐに直してほしいです。遊具設置や修繕の計画はどのように行われているのですか。

【片山副市長】 市内149か所の公園に設置されている遊具について、毎年点検を行い、古くなったものについては順番に交換しています。新しい遊具についても、計画的に設置していきたいと考えています。



右廻小
塚原 飛衣 議員

【土浦全国花火競技大会について】
花火大会が大好きですが、花火の破片のトラブルで大会が中止されたことがありました。安全で楽しい大会に向け、どのように対策や工夫しているか知りたいです。

【佐藤産業経済部長】 花火玉の部品をより安全なものにしたり、打上場所を観客席から遠く離したりするとともに、観客席の場所ごとに順番で退場させるなど、人混みの事故防止にも取り組んでいます。

【誰もが利用でき交流できる場を】
埼玉県には「あすばる」という子どもからお年寄りまでが楽しみ交流し、健康維持することができる施設があります。土浦市もそのような施設があればよいと思います。



都和南小
青山 杏奈 議員

【羽生保健福祉部長】 子どもが遊べる場として児童館やこどもランド、またどなたでも利用できる施設としてふれあいセンターながみねがあり、高齢者の方も含め幅広い年齢の方に利用いただいています。



乙戸小
涌井 香奈 議員

【道路工事について】
安全な道路なしには、目的地に行くことができません。道路工事の予算はどのように計画しているのですか。決定した道路工事の計画をどのように確認できますか。

【渡辺建設部長】 予算は、通学路などすぐに工事が必要な道路を優先とし、市議会で審議し決定します。計画は、工事の近隣地区の皆さんへ回覧板などでお知らせするほか、市役所でどなたも確認できます。



菅谷小
側高 七実 議員

【「つちまる」について】
土浦市のイメージキャラクターである「つちまる」が大好きです。「つちまる」はどのような由来で誕生したのですか。また、普段どんな活動をしているのですか。

【船沢市長公室長】 平成22年の公募により、れんこん、霞ヶ浦、市の花サクラがモチーフのつちまるが選ばれました。普段は市のイベントや学校行事へ参加したり、SNSで動画発信などを行っています。

【土砂災害や地震の対応について】
登下校の途中で土砂災害や地震などが起きた場合に備えた避難訓練の実施と、お年寄りの避難のため一家に1台防災ラジオを配布することを提案します。



新治学園
大芦 優奈 議員

【塚本総務部長】 訓練はいざというときに役に立ちます。登下校中の訓練はぜひ実現させたいと思います。また、防災無線がきこえにくい人へ個別受信機の貸し出しや、防災無線アプリ導入も行っています。



議長から名前が呼ばれました



神立小
狩谷 芽依 議員

【部活動の地域移行について】
中学から部活動が始まりますが、来年から地域移行(各学校の生徒が拠点校などに集まり部活を行うこと)が始まると聞き不安です。今後の予定を教えてください。

【入野教育長】 10月から4つの運動部で地域クラブ活動が始まり、希望する人が学校の枠を超え休日に集まり、指導を受けることができます。今後他の部活動にも拡大する予定です。

- 市長との座談会 -

模擬議会のあとは、市長と子どもたちが直接対話をする座談会を行いました。

この座談会は、子どもたちが感じたことや思ったことを市長に直接伝えることで、市長との距離をより身近に感じてもらい、市政への関心や興味を高めることを目的に、昨年度から始めました。

座談会では、子どもたちに議会に参加した感想をお話いただいたほか、議長を務めた2人から、子どもたちを代表して市長への質問がありました。



下高津小
猪瀬 航正 議長

市長が理想とする土浦市はどのようなまちですか。

皆さんに「土浦で生まれて良かった」「仮に仕事などで市外に転出しても、育児や老後は土浦に戻ってきたい」と思ってもらえるまちにすることが目標です。そのための事業にたくさん取り組んでいます。



土浦第二小
北川 慎太郎 議長

市長の仕事内容を教えてください。一番大変な仕事は何ですか。

本物の市議会に出席、市のPR活動、お越しいただいた方とお会いしてお話を聞く、国や県へ行っての要望活動など、たくさんあります。一番大変なのは、予算との兼ね合いで、取り組む内容の優先順位を決めないといけないところです。



●過去に子ども模擬議会に参加した職員も出席●

座談会には、小学生のときに子ども議員として出席し、現在は市役所で働いている4人の職員が出席しました。当時模擬議会で発表した内容や、職員になったきっかけなどについて、お話ししました。

小学生が提案した内容でも、当時実行していただいて、とても驚きました。同じように、地域で生活する皆さんの助けになりたいと思い、市の職員になりました。



●模擬議会を終えて●

一生懸命に発表し、そして真剣に私たちの答弁を聞いてくださり、ありがとうございます。いただいたご意見から実際に仕事を見直し、提案を実現させるため、職員みんなで話し合っていきます。

皆さんはコロナ禍を経験し、ピンチをチャンスに変えることができる力を持っていると思います。自分の夢に向かって頑張ってください。

市長 安藤 真理子

皆さんお疲れ様でした。社会では、「自分の意見を伝え、相手の意見を聞く。もう一度自分で考えたうえで、みんなで議論して1つの決定事項を決める」という流れが大切です。今回皆さんはその基礎を学び身につけたと思います。

今日の体験は、学校生活や社会に出たあとも貴重な財産になると思います。今後も頑張ってください。

教育長 入野 浩美